

2025 年大阪・関西万博において「日本茶展示」を行います

農林水産省の万博出展委託事業を受けて茶関係展示コンソーシアム（公益社団法人日本茶業中央会、㈱ラウンジ、㈱吉村）は、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において、「農林水産業と食文化の発展は世界をもっと豊かにつなぐ」をコンセプトに、6月8日（日）から6月15日（日）まで展示を行います。

1. 大阪・関西万博への出展の概要

茶関係展示コンソーシアム（公益社団法人日本茶業中央会、㈱ラウンジ、㈱吉村）は、茶関係団体、関係自治体及び茶農家・茶商工業者と協力して、2025 年6月5日（木）から6月16日（月）までの「食と暮らしの未来ウィーク」期間中に、テーマウィークプログラムの一環として、以下のとおり出展いたします。

【出展詳細】

イベントタイトル：RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～

コンセプト：農林水産業と食文化の発展は世界をもっと豊かにつなぐ

展示期間：2025 年6月8日（日）から6月15日（日）までの8日間

展示場所：EXPO メッセ「WASSE」イベントホール南側（出展ブース番号 11）

本出展では、「農林水産業と食文化の発展は世界をもっと豊かにつなぐ」のコンセプトの下に、茶の価値や魅力を国内外に発信することにより、需要拡大・創造につなげることを目的にしています。日本茶ブースの展示及びステージにおいては、以下の展示企画を行うことを予定しています。

- 1 日本茶のご紹介とお茶の淹れ方デモンストレーション
 - ・日本茶インストラクターによる全国各地のお茶と美味しい淹れ方のご紹介
- 2 主要な4産地の日本茶の試飲体験
 - ・静岡/京都/三重/鹿児島のお茶を中心にしたご紹介と試飲
- 3 映像放映
 - ・全国各地の茶産地の生産風景や茶づくりなどの動画を放映

4 パネル展示

- ・全国の茶産地、茶種、茶畑を MAP でご紹介

5 関連道具等の展示

- ・急須で淹れるお茶よりも、簡便にお茶を楽しめる新しい価値を提案する茶器と淹れ方をご紹介
- ・お茶の歴史を感じさせる、蘭字・茶箱、茶器などをディスプレイ

6 香炉を用いた香りの演出と茶葉に触れる機会を創出

- ・ブース内に茶葉を展示し、触れて、香りを楽しんでいただく

7 メッセ内ステージのイベント

- ・6月11日(水) 13:30~14:20: 池田製茶 池田 研太 氏(鹿児島)
- ・6月11日(水) 14:30~15:20: 売茶中村 中村 栄志 氏(京都)
- ・6月12日(木) 10:30~11:20: 小林芳香園 小林 将則 氏(岡山)
- ・6月12日(木) 11:30~12:20: 多田製茶 多田 雅典 氏(大阪)

2. 大阪・関西万博の概要

テーマ: Designing Future Society for Our Lives (いのち輝く未来社会のデザイン)

サブテーマ: Saving Lives(いのちを救う)

Empowering Lives(いのちに力を与える)

Connecting Lives(いのちをつなぐ)

コンセプト: People's Living Lab (未来社会の実験場)

開催期間: 2025年4月13日(日)から10月13日(月)までの184日間

開催場所: 大阪 夢洲(ゆめしま)

3. 関連サイト

テーマウィーク特設 WEB サイト

RELAY THE FOOD~未来につなぐ食と風土~【外部リンク】

<https://theme-weeks.expo2025.or.jp/program/detail/66f29339070df.html>

4. お問い合わせ先

公益社団法人日本茶業中央会

担当者: 鈴木、関口

代表: 03-3434-2001